

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成20年8月7日(2008.8.7)

【公開番号】特開2000-308747(P2000-308747A)
 【公開日】平成12年11月7日(2000.11.7)
 【出願番号】特願平11-121788
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【 F I 】

A 6 3 F 7/02 3 3 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 5 0 Z

【手続補正書】
 【提出日】平成20年6月19日(2008.6.19)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 遊技機前面に臨んで形成された遊技領域と、前記遊技領域に形成された複数の入賞領域とを備え、前記入賞領域への遊技球の入賞に応じて所定の遊技価値を遊技者に付与可能である遊技機であって、

遊技制御プログラムに従って遊技を制御する基本回路を搭載した基板と、

前記入賞領域への遊技球の入賞を検出する入賞検出手段とを備え、

前記基板は、前記入賞検出手段の出力信号と、前記基本回路が遊技制御用として適宜作成する信号と、前記基本回路が試験用信号として作成する信号とを試験用信号として出力可能な配線パターンを有するとともに、当該配線パターン上に遊技機外部に設けられる試験装置との接続に用いられる接続用部品を搭載するための接続用部品搭載部を有するが、該接続用部品搭載部に前記接続用部品は未搭載であり、

試験用信号として出力される入賞検出手段の出力信号は、前記基本回路に入力される出力信号が分岐された信号であり、

前記基本回路が遊技制御用として適宜作成する信号には、開閉動作を行う可変入賞装置を駆動するためのソレノイドの駆動信号が含まれ、

前記基本回路に入力される出力信号が分岐された信号には、前記可変入賞装置に入賞した遊技球を検出する入賞検出手段の出力信号が含まれる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

【課題を解決するための手段】

本発明による遊技機は、遊技機前面に臨んで形成された遊技領域と、遊技領域に形成された複数の入賞領域とを備え、入賞領域への遊技球の入賞に応じて所定の遊技価値を遊技者に付与可能な遊技機であって、遊技制御プログラムに従って遊技を制御する基本回路を搭載した基板と、入賞領域への遊技球の入賞を検出する入賞検出手段とを備え、基板は、

入賞検出手段の出力信号と、基本回路が遊技制御用として適宜作成する信号と、基本回路が試験用信号として作成する信号とを試験用信号として出力可能な配線パターンを有するとともに、当該配線パターン上に遊技機外部に設けられる試験装置との接続に用いられる接続用部品を搭載するための接続用部品搭載部を有するが、該接続用部品搭載部に接続用部品は未搭載であり、試験用信号として出力される入賞検出手段の出力信号は、基本回路に入力される出力信号が分岐された信号であり、基本回路が遊技制御用として適宜作成する信号には、開閉動作を行う可変入賞装置を駆動するためのソレノイドの駆動信号が含まれ、基本回路に入力される出力信号が分岐された信号には、可変入賞装置に入賞した遊技球を検出する入賞検出手段の出力信号が含まれることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0019
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正12】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0094
【補正方法】変更
【補正の内容】

【0094】

【発明の効果】

以上のように、本発明によれば、遊技機を、試験用信号として出力される入賞検出手段の出力信号は、基本回路に入力される出力信号が分岐された信号であり、基本回路が遊技制御用として適宜作成する信号には、開閉動作を行う可変入賞装置を駆動するためのソレノイドの駆動信号が含まれ、基本回路に入力される出力信号が分岐された信号には、可変入賞装置に入賞した遊技球を検出する入賞検出手段の出力信号が含まれる構成としたので、可変入賞装置を開放すべきであるのにソレノイドが駆動されなかったりする不具合を容易に発見できる効果がある。

【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0095
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0096
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正15】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0097
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正16】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0098
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正17】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0099
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正18】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0100
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正19】
【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 1 0 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 1 0 2
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 1 0 3
【補正方法】 削除
【補正の内容】
【手続補正 2 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 1 0 4
【補正方法】 削除
【補正の内容】